

MIE PREFECTURAL COLLEGE OF NURSING

MCN REPORT

本学卒業生の進路・資格取得
状況についてお知らせします

Vol.47
2021.6



令和2年度卒業式・後期修了式(4ページ)



令和3年度入学式(4ページ)

主 な 内 容

新任理事の紹介	1
今春卒業生の進路・資格取得状況	2
大学の出来事	3
連携協力協定病院紹介(松阪市民病院)	5
お知らせ	6



三重県立看護大学
MIE PREFECTURAL COLLEGE OF NURSING



大学マスコット
キャラクター
「みかんちゃん」

新任理事の紹介

公立大学法人三重県立看護大学では、理事の任期満了に伴い、令和3年4月1日付けで、新しい理事2名が就任いたしました。

教学研究担当理事

中西 貴美子 (なかにし きみこ)



本年4月1日より教学研究担当理事・学部長に就任いたしました。これまで教学研究担当理事は学生部長として職責を担ってきましたが、実質的には学部に関する校務を担当していることから、職と職責に合わせ学部長という職名になりました。新たな職名で職責が果たせるよう、尽力していきたいと思っております。

昨年から続くコロナ禍において、医療関係職種である看護職の養成課程を置く本学では、学内での感染予防に努めるとともに、学外における臨地実習について、実習施設の受け入れ制限などに対応し教育計画の変更や指導方法の工夫を行ってきました。また、その際にICTを取り入れた教育に取り組んでいます。今後、アフターコロナにおける看護教育のあり方を検討し、今回の経験を

を活かしたよりよい教育が実現できるよう取り組んでいきたいと考えています。

令和4年4月より新しいカリキュラムによる教育が開始されます。10年ぶりに改正された保健師助産師看護師学校養成所指定規則では、情報通信技術の活用、コミュニケーション能力および臨床判断力の強化、地域・在宅看護の充実などが求められています。本学では平成30年度から開始された講義「三重を知ろう」を発展させ、地区探査などを取り入れて科目として新しく位置づけるなど、カリキュラムの改正を行っているところです。

さまざまな変化の中で、Society5.0の社会に貢献できる看護職者の育成に今後も努めていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

企画情報担当理事

林 辰弥 (はやし たつや)



この4月より企画情報担当理事・メディアコミュニケーションセンター長に就任いたしました。メディアコミュニケーションセンター長の仕事は、本学を中心とする学内外のさまざまな繋がりを仲介することはもちろんのこと、目まぐるしく変化する社会情勢に適応させながらその繋がりを発展させることで、その繋がりとはい、教員と学生の繋がりであったり、高校と大学との繋がりであったり、大学と(地域)社会の繋がりであったりと、さまざまなものが考えられます。教員と学生の繋がりで、オンライン講義の充実などがあげられますし、大学と高校との繋がりで、本学への入学希望者に対する情報提供、さらには看護職をめざす高校生に対する進路選択におけるサポートであったり、大学と社会の繋がりで、在学生に対する県内保健医療機関に関する情報提供

や地域の皆さまに対する公開講座の開催であったりと、メディアコミュニケーションセンターはこのようなさまざまな繋がりを仲介する役割を果たしています。テレワークの推奨、対面コミュニケーションのオンラインによる代替、さらには多人数での集会の制限などのさまざまな社会情勢の変化は、新型コロナウイルス感染症と密接に関係しており、その上、人類がこのウイルスを完全に克服するにはいまだしばらく時間が必要であることから、今後も私たちは急速な社会情勢の変化を経験するとともにその変化に関わるさまざまな事態に直面し、その影響が大学における教育、組織運営や大学による地域貢献などに及ぶことは不可避であると考えられます。このような予測が難しいこの時代において、メディアコミュニケーションセンターとしては、皆さまからご意見をいただきながら、可能な限り、本学が皆さまのお役に立てるよう、その役割であるさまざまな繋がりの維持・発展に努めてまいりたく、皆さまにはどうぞよろしくお願い申し上げます。

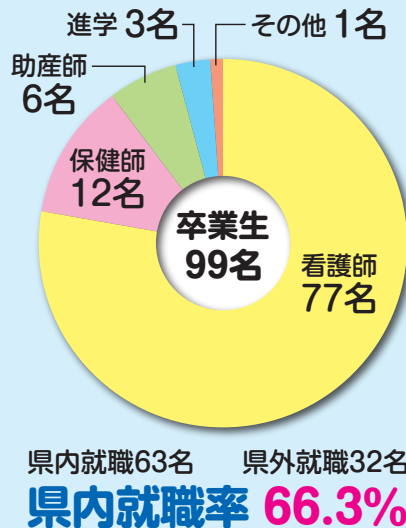
今春卒業生の進路・資格取得状況

進路・資格取得状況についてお知らせします

1 卒業生の進路 ～県内に63名(66.3%)が就職～

県内医療機関に看護師・助産師として54名、自治体等に保健師として9名が就職しました。

卒業生99名の内訳



県内就職先

- 三重県立総合医療センター
- 桑名市総合医療センター
- 市立四日市病院
- 市立伊勢総合病院
- 松阪市民病院
- 三重病院
- 藤田医科大学七栗記念病院
- 三重県
- 四日市市
- 鈴鹿市
- 三重大学医学部附属病院
- 伊勢赤十字病院
- 三重中央医療センター
- 鈴鹿中央総合病院
- 済生会松阪総合病院
- 伊賀市立上野総合市民病院
- 三重県健康管理事業センター
- いなべ市
- 川越町

主な県外就職先

- 一宮市立市民病院
- 刈谷豊田総合病院
- 浜松医療センター
- 豊橋市民病院
- 大阪大学医学部附属病院
- 京都府立医科大学附属病院

新型コロナウイルス感染防止対策として、就職説明会や就活講座などの就職に関するサポートについては、オンラインで実施しました。今年度も感染防止対策を十分に行い、学生のサポートを続けていきます。

また、今後も本学は、県内医療機関や行政機関の方々と連携しながら学生の就職を支援していきますので、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いします。

2 資格取得状況

令和2年度国家試験は、看護師2月14日(日)、保健師2月12日(金)、助産師2月11日(木)に行われ、3月26日(金)に合否が発表されました。結果は表のとおりです。

本学では国家試験合格に向けさまざまな学習のサポートを行っています。

今年度は、3年時の低学年模試、4年時の看護師模擬試験5回、保健師模擬試験3回、助産師模擬試験3回、さらに外部講師による特別講座を9月～11月に計画しています。また、後期には本学教員による国家試験対策中心の授業を開講予定です。

学生の「国家試験対策委員」も活躍しており、学生・教員が一丸となって全員合格の達成をめざしています。今後とも皆さまの応援をよろしくお願いします。

	看護師	保健師	助産師
受験者数	99名	99名	10名
合格者数	98名	95名	10名
合格率	99.0%	96.0%	100%



大学の出来事

名張市と連携協力協定を結びました

3月30日(火)

令和3年3月30日(火)、本学は名張市と協定を締結しました。本学における市町との連携協力協定は初めてです。

これまで、県内12の医療機関と連携協力協定を結んでいますが、今後は、少子高齢化が進む中での地域の保健医療や子育ての支援、介護といった福祉の課題などを本学の人材を活用し市町の取組を支援するなど連携を強化していきたいと考えています。

名張市との今後の連携協力については、市の保健師や、市内で働く看護職者の教育・研修の場への教員派遣による支援、各種セミナー・シンポジウムの共催や共同研究の推進など、新たな取組を行っていくこととしています。

今回の協定締結を機に、教育・研究面での一層の向上が期待されます。



▶永見地域交流センター長のコメント



医療構想の実現や地域包括ケアシステムの構築に向け、多様な場に応じて、多職種と連携しながら、地域社会における看護を実現できる人材が求められています。

名張市は「名張版ネウボラ」と呼ばれる子ども・子育て支援をはじめ、地域の保健・医療・福祉に先駆的・積極的に取り組まれており、これまで本学もさまざまな活動に参画する機会をいただきました。また、本学学生や認定看護師教育課程研修生の臨地実習等をととして人材育成についてもご支援いただいております。

今回の連携協力協定を契機に、相互の連携・協力関係をさらに強化していくことにより、地域社会の発展と地域包括ケアに資する看護職者の養成・教育に取り組んでまいりたいと思います。

ようこそ先輩

5月12日(水)

本学の卒業生を招いて、国家試験や進路について在学生にアドバイスいただく「ようこそ先輩」を開催しました。

在学生には、これからの学生生活の過ごし方や将来について具体的に考える貴重な機会となるものです。

今年度は新型コロナウイルスの感染防止対策として、対面での参加は3年生に限定し、2年生4年生はオンラインで参加しました。

当日は看護師・保健師・助産師として現場で働く卒業生及び本学大学院で学ぶ卒業生に参加いただき、就職や進路に関すること、国家試験勉強に関することなどの体験談をお話いただきました。



令和2年度 認定看護師[※]教育課程「認知症看護」の修了式

2月19日(金)

令和2年度認定看護師教育課程「認知症看護」の29名の修了式を行いました。修了式は新型コロナウイルスの感染防止対策としてオンラインで行いました。

約10か月間の講義や実習で、認知症分野における看護実践に必要な知識や技術を身につけた修了生の皆さんが、医療機関などさまざまな現場で活躍することを期待しています。

※認定看護師

日本看護協会が策定した資格で、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護が実践できる看護師



令和2年度 地域交流センター活動報告会

3月18日(木)

本学教員がそれぞれの専門性を活かして実施する地域貢献事業や、県からの受託事業等の活動について発表を行いました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学内関係者のみで実施しました。

現在、本学ホームページに報告会のポスターを掲載し、皆さまからのご意見・ご質問等を受け付けております。

今後も本学が県内唯一の公立大学として地域への貢献を果たすため、さまざまな活動を展開してまいります。



令和2年度 看護学部卒業式・大学院後期修了式

3月20日(土)

令和2年度看護学部卒業生99名、大学院看護学研究科7名の卒業式・後期修了式を行いました。当日は新型コロナウイルス感染防止の観点から、参加対象を卒業生・修了生のみとし、手指消毒の徹底や一部プログラムを変更して式典規模を縮小するなど、参加者の安全に配慮しました。

式典では卒業生代表の上本麻衣さんと、修了生代表の坪谷直樹さんがそれぞれ謝辞を述べました。

卒業生・修了生の皆さんが、本学で学んだことを活かし、次のステージで大いに活躍されることを、教職員一同願っています。



令和3年度 看護学部・大学院入学式

4月2日(金)

令和3年度看護学部新入生102名、大学院看護学研究科新入生9名の入学式を開催しました。

式典では鈴木英敬三重県知事から祝辞をいただきました。また、新入生を代表し、中尾実佑さんが入学の決意を宣誓しました。

新入生の充実した大学生活を、教職員一同でサポートしていきます。



連携協力協定病院紹介

連携協力協定病院のご紹介 ～松阪市民病院～

JNAクリニカルラダーを導入し継続教育を支援する体制を整え「自律した判断のできる看護師」を育成する努力をしています。

松阪市民病院は、三重県の中部に位置する急性期医療を中心とした、地域包括ケア病棟、緩和ケア病棟を含む328床の自治体病院です。

手術や化学療法など急性期医療を担う病棟、在宅復帰をめざし退院支援に重点を置く地域包括ケア病棟。がん終末期においては「静かに自身を見つめる場」と病院理念に掲げ、患者の身体的苦痛や患者・家族が抱える精神的な苦しみ・苦悩に対して共に悩み、考える姿勢の緩和ケア病棟。在宅で看取る事もできる訪問看護ステーションと、急性期から回復期・終末期、在宅看護など、切れ目ないさまざまな看護が提供できる病院です。

2020年度よりJNAクリニカルラダーを導入し、「自律した判断ができる看護師」をめざし、看護師の育成を行っています。キャリアアップへのサポートもあり、認定看護師や専門看護師の資格を有したスタッフが活躍しています。教育研修は、集合研修に加えe-ラーニングを活用した学習を取り入れ、看護実践能力を中心に実施しています。卒後1年目の教育体制は、看護実践に必要な知識や技術の講義、先輩看護師と一緒に看護実践、トレーニングルームでの自己学習の3つの形で安心して働けるようサポートしています。コロナ禍で実習が少なくなり実践に不安があると思われるかもしれませんが、サポートが充実しているので学生の皆さん安心してください。

これからも地域の方々に密着した選ばれる病院をめざし、三重県立看護大学との連携を深めていきたいと思っています。

(看護部長 横山孝子)



松阪市民病院



病院情報

松阪市民病院 (昭和21年9月開設)

- ❖ 病床数：一般病床267床、地域包括ケア病床39床、緩和ケア病床20床、感染症2類2床 合計：328床
- ❖ 診療科目：24科 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、神経内科、精神科、外科、消化器外科、呼吸器外科、整形外科、泌尿器科、眼科、皮膚科、耳鼻咽喉科、形成外科、脳神経外科、婦人科、リウマチ科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、病理診断科、救急科
- ❖ 職員数：700人 (うち看護師396人) (令和3年4月1日現在)

連携協力協定機関一覧

12病院・1市

● 三重県厚生農業協同組合連合会
鈴鹿中央総合病院

● 社会医療法人畿内会 岡波総合病院

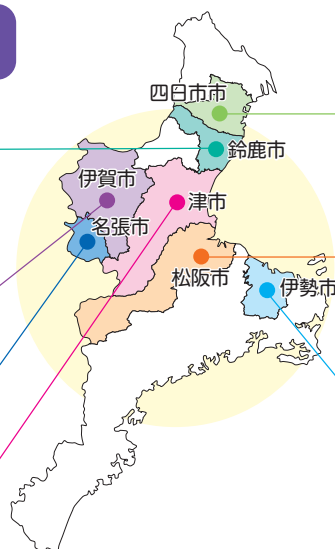
● 伊賀市立上野総合市民病院

NEW! ● 名張市

● 三重県立こころの医療センター

● 独立行政法人国立病院機構 三重病院

● 三重県立一志病院



● 地方独立行政法人
三重県立総合医療センター

● 松阪市民病院

● 社会福祉法人恩賜財団
済生会松阪総合病院

● 三重県厚生農業協同組合連合会
松阪中央総合病院

● 日本赤十字社 伊勢赤十字病院

● 市立伊勢総合病院

(令和3年5月末日現在)

▶ 大学

高校生のための看護職キャリアデザイン講座 一日みかんだい生

看護職をめざす高校生の皆さんが、自身の適性や将来のキャリア形成について見つめなおすための講座です。

本学では看護職への理解を深め、ご自身で「看護職をめざそう」という強い意志を持って、看護の道に進んでほしいと考えています。

一日みかんだい生のプログラムや申込方法について、詳細は本学ホームページでお知らせしていますので、ぜひチェックしてくださいね！

開催日時: 8月5日(木)、6日(金) 12:30~16:00(予定) ※いずれか1日
対 象: 将来、看護職をめざしている高校生

※新型コロナウイルスの感染状況により、プログラムを変更する場合があります。



●電話:059-233-5728(平日9時~17時) ●FAX:059-233-5666 ●E-Mail:kcd@mcn.ac.jp

みかんだいオープンキャンパス 2021

本学では、「看護職に興味がある」「三重県立看護大学について知りたい」という高校生を対象に、「みかんだいオープンキャンパス2021」を開催予定です。実施方法については、皆さんの安全を確保できるよう新型コロナウイルスの感染防止対策を含め現在検討しています。

申込方法等が決定しましたら、みかんだいLINE公式アカウントや本学ホームページでお知らせしますので、ぜひチェックしてくださいね！



●電話:059-233-5669(平日9時~17時) ●FAX:059-233-5666 ●E-Mail:oc@mcn.ac.jp

▶ 大学院

大学院入試について

大学院看護学研究科は、令和4年度の入学生を募集しています。今年度実施する一般入試の日程は以下のとおりです。受験資格や出願方法など、詳細は本学ホームページで公表している学生募集要項をご覧ください。

- 一般入試(一次募集)
出願期間:令和3年7月26日(月)~令和3年8月6日(金) 試験日:令和3年8月30日(月)
- 一般入試(二次募集)
出願期間:令和3年10月11日(月)~令和3年10月22日(金) 試験日:令和3年11月27日(土)

●電話:059-233-5602(平日9時~17時) ●FAX:059-233-5666 ●E-Mail:daihyo@mcn.ac.jp

大学院令和3年度オープンゼミ

大学院看護学研究科では、大学院への進学を考えている方を対象に、「令和3年度大学院オープンゼミ」をオンラインで開催予定です。事前予約制となっていますので、参加をご希望の方は、本学ホームページにて申込方法をご確認ください。

開催日時: 8月21日(土) 13:00~15:45

【第1部】全体説明会 13:00~14:30 研究科のカリキュラムや学生生活、入試について

【第2部】ゼミ訪問 14:45~15:45 本学の教員に、研究できる内容や修学について相談することができます。

※第1部のみの参加も可能です。



●電話:059-233-5602(平日9時~17時) ●FAX:059-233-5666 ●E-Mail:openseminar@mcn.ac.jp

さらなる発展と人材育成の充実に向けて

～学生の修学支援のための基金への寄附のお願い～

本学では、開学20周年(平成29年)を契機として学生の修学支援に活用するため、皆さまからの寄附を原資とする「**公立大学法人三重県立看護大学修学支援基金**」を創設しました。

この基金は「**みかん大進学支援給付金**」の財源として、三重県の保健・医療に貢献する意欲があり、本学への進学の目的及び意志が明確であるにもかかわらず、経済的理由により進学が困難な人への入学時の給付金に活用しています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症により経済的に困窮している学生を支援するため、この基金を活用して、「**生活支援給付金**」(休学者を除く全学部生を対象に大学生協での書籍の購入や大学食堂で利用できる資金を一律給付)、「**緊急支援一時貸付金**」(一時的な困窮者への無利子貸付金)を臨時的に創設、運用しました。

■皆さまへのお願い■

基金創設時には多くの皆さまからご厚志を賜りましたが、継続的かつ機動的に、安定した学生への支援を可能とするため、引き続き、皆さまからご寄附を賜りますようお願い申し上げます。

■寄附にあたってのお得なお知らせ■

本寄附金は、総務大臣及び文部科学大臣の承認を得て、所得税の税額控除の対象となっています。詳細は事務局にお問い合わせください。(対象:平成31年1月～令和5年12月寄附分)

■令和3年5月末の基金の状況■

基金残高 4,721,000円

寄附者数(のべ) 個人 88名

法人・組織 15団体

お問い合わせ

寄附に関すること:事務局財務・運営課
給付金に関すること:事務局教務学生課



公立大学法人
三重県立看護大学

〒514-0116

三重県津市夢が丘一丁目1番地1

TEL 059-233-5600(代)

FAX 059-233-5666

<http://www.mcn.ac.jp/>



本学マスコットキャラクター「みかんちゃん」

三重県立看護大学の略「三看大(みかんだい)」の「みかん」に学生たちが持つ「優しさ」をイメージした大学キャラクターです。平成21年の法人化を機に学内からの公募で選ばれ活躍しています。



学章の由来

看護のイメージを高めてほしいという願いと、未来に向かって成長していく若者の姿を大小2つの翼とナースの「N」をモチーフにして表現しました。



「大学基準協会」の定める「大学基準」に「適合」と認定されています。

認定マークとは…法で定められた認証評価機関である大学基準協会の大学評価を受けて認定された大学に交付されたものであり、その大学が常に自己点検・評価に取り組んでいること、そして社会に対して大学の質を保証していることを示すシンボルです。

広告

医療と福祉をつなぎ いのちの虹になりたい

～それが日本最大の社会福祉法人済生会の願いです～



「癒しの看護」

患者さんが心身ともに安らかな状態にあるように看護を提供します。



社会福祉法人
恩賜財団 **済生会松阪総合病院**

〒515-8557 三重県松阪市朝日町1区15番地6

TEL:0598-51-2626 FAX:0598-51-6557

URL:<http://www.matsusaka.saiseikai.or.jp/>



本学では、約150名の学生が自転車またはバイクで通学しています。

今まで駐輪場は講堂裏のみでしたが、新たに体育館横に自転車専用の駐輪場が完成しました。